

「第1回 徳島県流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会」が 開催されました

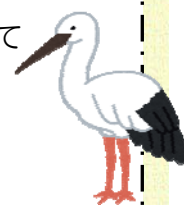
吉野川流域では、2015年にコウノトリが鳴門市のレンコン田に飛来し、2017年には豊岡市周辺以外では全国初となる野外繁殖に成功しました。また、2015年～2016年には、約30羽のナベヅルが越冬しました。

現在、コウノトリ・ツル類は吉野川流域に留まらず、那賀川流域等の徳島県内の他流域でも飛来が確認されるようになってきており、また、那賀川・勝浦川流域周辺においても、これらの保全に関する取組が行われていることから、県内の関連する取組について情報共有・連携をしていくことを目的に、「吉野川流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会」を発展移行させ、徳島県全域を対象とした「徳島県流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会」を開催しました。



- 1.開催日時：令和3年1月15日（金）13：00～15：10
- 2.参加者：協議会構成員及び徳島県内の経済・観光等の有識者
- 3.開催場所：徳島県教育会館 小ホール
- 4.内 容：

- （1）徳島県流域コウノトリ・ツル類の舞う生態系ネットワークについて
- （2）徳島県流域コウノトリ・ツル類の舞う生態系ネットワーク全体構想(案)について
- （3）鳴門地区地域ワーキングについて
- （4）ツル類のねぐら環境への啓発看板の設置について



■その他■

- 「吉野川流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会」の委員を中心に、コウノトリ・ツルの飛来地である県内の自治体首長等そのたに、委員として新たにご参加いただくことになりました。
- 『吉野川流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク全体構想』に、那賀川流域等の県内他流域を加えた、『徳島県流域生態系ネットワーク全体構想（案）』を策定しました。